



84112-XMG -K1S0 N-ONE ROOF SPOILER

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

ご注意

1. 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損のないことを確認して下さい。
2. 取り付け前に取り付け車両の型式の確認を行って下さい。

[適応車種]	N-ONE	DBA-JG1・2-100、200
	N-ONE Premium	DBA-JG1・2-100、200

3. 純正パーツの取り付け・取り外しは、サービスマニュアルに従って、作業を行って下さい。
4. 本製品の加工、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんので御了承下さい。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-TEC 商品事業部 営業1課

【営業時間10:00~17:00(土日・祝日を除く)】

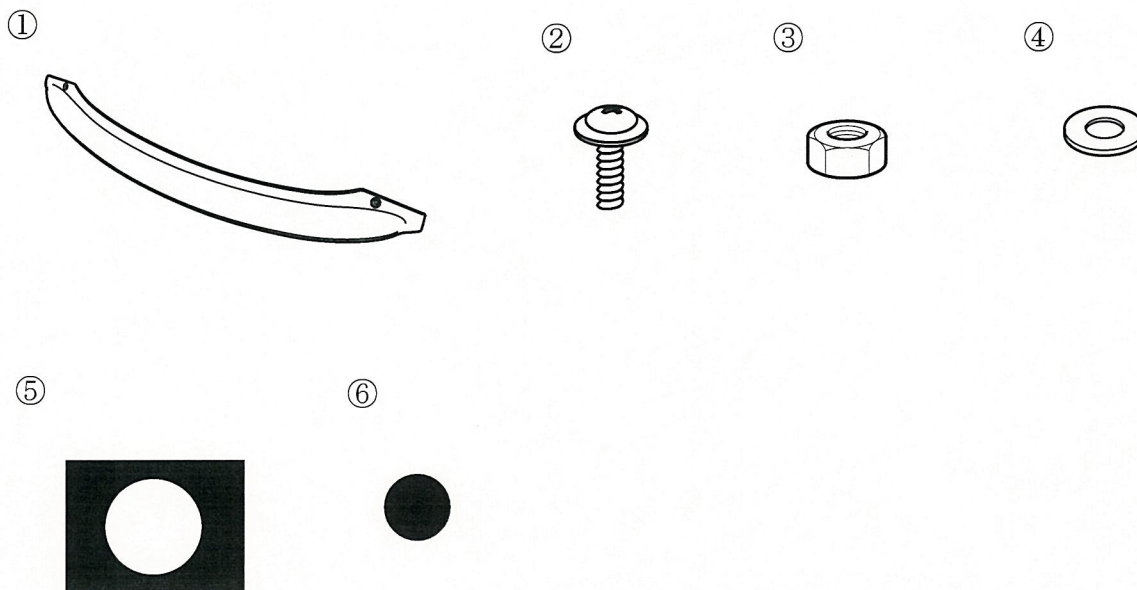
TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

お客様へ

1. ルーフ スポイラーが事故や接触等により、破損・変形した場合は、直ちに修復するか取外して下さい。そのままの走行は、事故発生の原因になる恐れがあり、大変危険です。
2. 自動洗車機での洗車は避けて下さい。ルーフ スポイラーに無理な力が加わり、破損の原因となることがあります。
3. 定期的にボルト・ナット類のゆるみ、ガタ等を点検し、取付け状態を確認して下さい。
4. コンパウンド入りワックス等のケミカル用品でルーフ スポイラーを磨かないで下さい。変色、色むらが生じることがあります。

【構成部品表】

No.	PARTS NAME.	QTY.
①	ルーフ スポイラー	1
②	フランジキャップボルト	2
③	ナット	2
④	ワッシャー	2
⑤	ブラックアウトフィルム	1
⑥	シール	4



【必要工具】

- ・ドリル $\phi 3$, $\phi 7$ ・ラチェットレンチ 8 mm ・六角レンチ 3 mm
- ・イソプロピルアルコール ・マスキングテープ ・タッチアップペイント

I. 取付準備

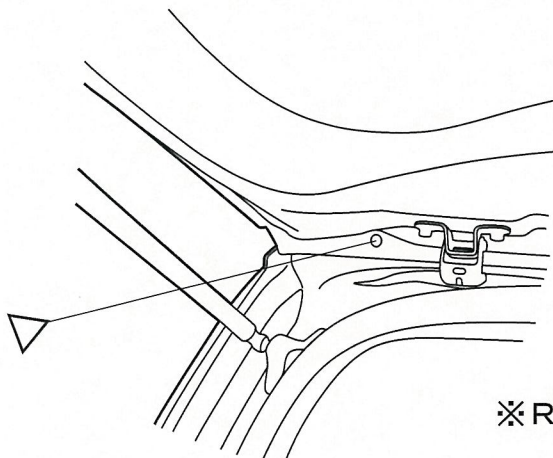
- 《注意》・ルーフ スポイラー及び車面に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
- ・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
 - ・作業は左右同様に行うこと。

①純正テール ゲート スポイラー未装着車両はテール ゲート裏面から純正穴ドリルポイント中央に $\phi 7$ の穴をあける。(穴あけ後、端末をタッチアップすること)

△ (2)

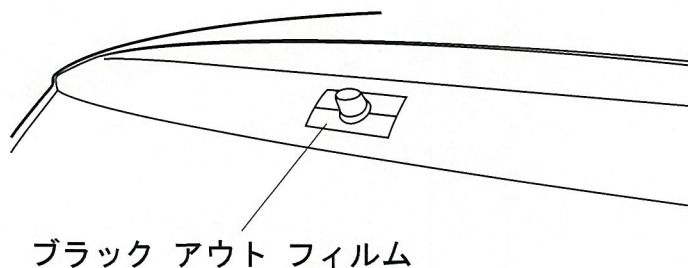


ドリル
 $\phi 3 \rightarrow \phi 7$



※R側も同様

②リヤ ウォッシャー ノズルの周囲を脱脂洗浄し、ブラック アウト フィルムを貼る。

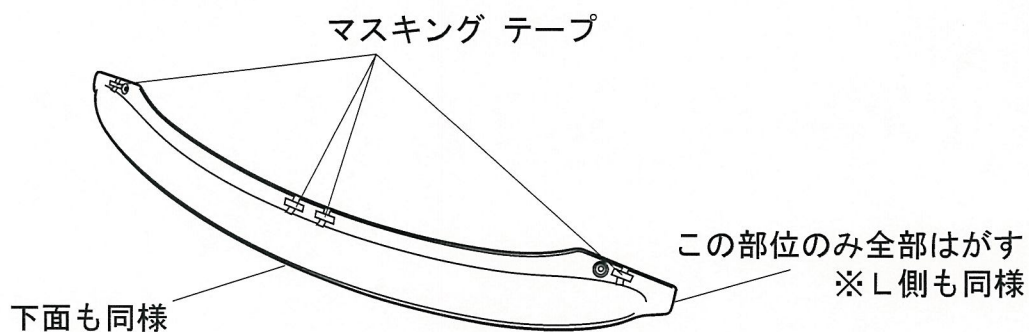


Ⅱ. ルーフ スポイラーの取付

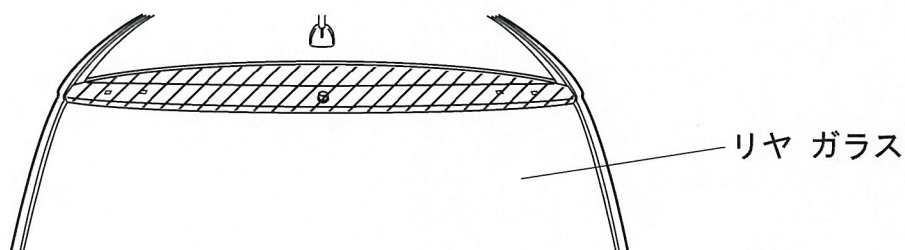
《注意》・ルーフ スポイラー及び車両に傷を付けないように注意して作業を行うこと。

- ・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
- ・作業は左右同様に行うこと。

①ルーフ スポイラーの全ての両面テープ離型紙を30mm程度はがし、表に折り返してマスキングテープで固定する。



②テール ゲート の下図斜線部を脱脂洗浄する。

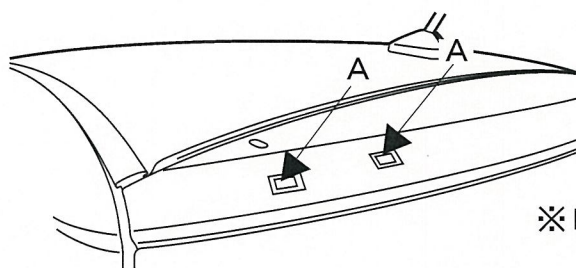


③純正テールゲートスポイラー装着車は使用しない純正穴を同梱のシール(A)でふさぐ。

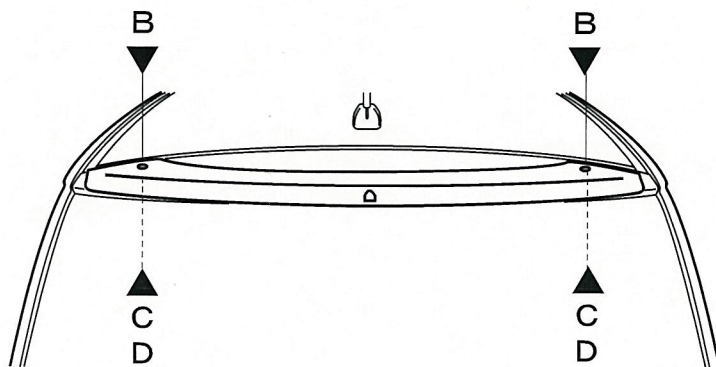
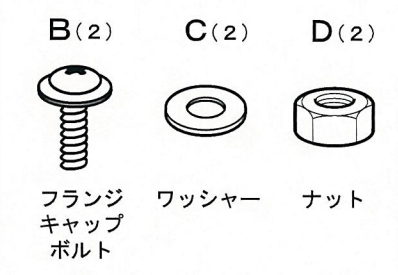
A(4)



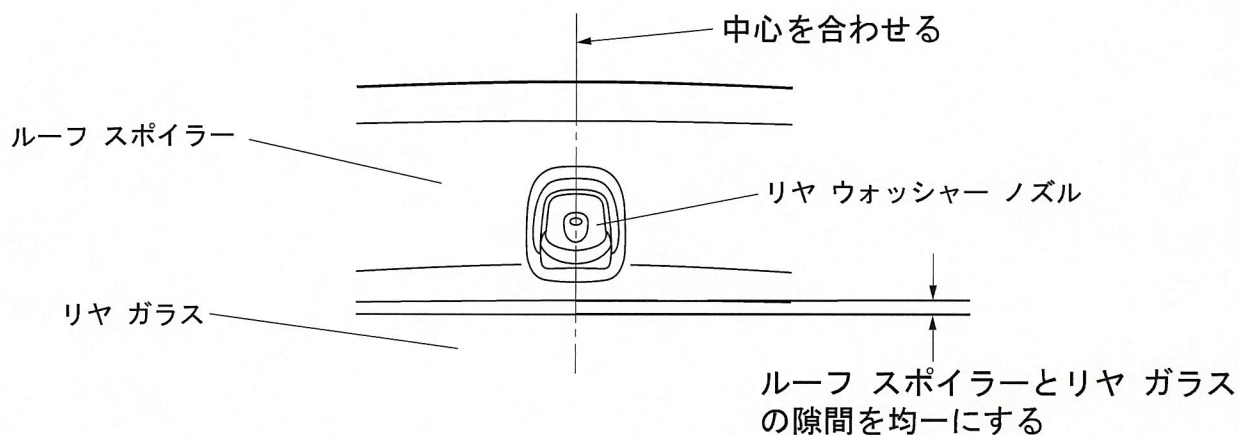
シール



- ④ルーフ スポイラーを車両に仮当てしフランジキャップボルト(B)、ワッシャー(C)及びナット(D)を使って仮留めする。



- ⑤リヤ ウォッシャー ノズルとルーフ スポイラーの中心が一致するようルーフ スポイラーの取付位置を調整し、両面テープの離型紙を車両中心側から引き抜き、圧着する。



※両面テープの圧着は十分行うこと。
圧着不足は、スポイラーの浮き剥がれの原因となります。

- ⑥ボルト(B)及びナット(C)を本締めする。(締付けトルク : 5.0N・m (0.5kgf・m))
⑦各部の取付状態が完全か確認する。